

総選挙

躍進! 日本共産党

8 → 21
議席に

やさしさ、気くばり そして政策力

前県議会議員

もうり 栄子

「子どもたちを再び戦場に送らない、誰もが人間らしく生きられる社会を」は私の原点です。強い者を応援し、弱い者はふみつけにする——こんな優しさも思いやりもない暴走政治に不安や怒りが広がっています。

現場に足を運び、暮らしの声を真正面から受け止め、安心と希望の持てる県政実現のために、知恵と力を注ぎます。どうぞよろしくお願いいたします。

1951年伊那市長谷(旧長谷村)に生まれる。伊那弥生ヶ丘高校から信州大学教育学部卒。小学校教諭。岡谷市議会議員(2期)。県議会議員(2期)。党県政くらしなんでも相談室長。趣味／写真、ガーデニング、小物づくり。家族／弁護士の方と2男2女(次男は独立し孫1人)、夫の母。

平和と命こそ大切

医師 五味 春人

地域に密着し、気軽に出かけてみなさんの声に耳を傾け、明るく駆け回っているもうりさん。右傾化し閉塞感に満ちた安倍内閣のもとで、平和と命が大切にされる県政のために頑張ってくれと期待します。

医療費を窓口で無料に

2児の母 宮田 香里

家の子はよく鼻風邪をひきます。鼻がつまって苦しそうなので医者に行くとってもらいます。鼻水は風邪が治るまで繰り返すので医療費もバカになりません。窓口負担ゼロにと頑張るもうりさんを応援します。

4月は
県議選

安倍暴走ストップ
平和とくらしを守る県政を!!

大きくなった国会議員団と力合わせて 願い実現へさらに全力

願い実現の力が何倍も大きく

日本共産党は衆院21議席で、単独で議案を提案する権利を獲得。17の常任委員会すべてに委員を送りました(11常任委員会は複数)。また、党首討論に志位委員長が立ち、本会議や委員会の質問時間も大幅に増え、みなさんの声を届ける力が何倍も大きくなりました。



初登院する大きくなった日本共産党
衆議院議員団(2014年12月24日)

政党助成金廃止法案 を提出します!!

躍進した党国会議員団の一員として、安倍内閣の暴走に対決・対案・共同の立場で、党県議団と力をあわせて、国政と地方政治を結んでいきます。そのためには、国政に続き、長野県でも日本共産党を大きくするために力をおかしてください。

衆議院議員 藤野 保史

県民の願いを実現する力をもっと大きく、史上最高の8議席以上、2ヶタ県議団をめざします。



長野市区(10)

山口のりひさ(新)



長野市区(10)

和田あき子(現)



松本市区(6)

西角 友成(現)



上田市・小県郡区(4)

高村 京子(現)



佐久市・北佐久郡区(4)

ふじおか義英(現)



岡谷市・下諏訪町区(2)

もうり栄子(前)



塩尻市区(2)

びぜん光正(前)



上伊那郡区(2)

小林 伸陽(現)



飯田市区(3)

水野ちかあき(新)



須坂市・上高井郡区(2)

土谷ふみえ(新)